

# 小池さん連覇

## 岩日タイムズ



The 19th English Speech Contest  
of Iwase Nihon Univ. High School

コンテストに出場した生徒と審査員の先生

2月17日、音楽室において第19回英語スピーチコンテストが開催されました。今年のスピーチコンテストは、昨年に比べて参加人数も応援に来た生徒も多く、

それぞれ個性光る  
校内英語スピーチコンテスト

大変賑わいました。多くの観客が見守る中、出場者17名の力強いスピーチが会場に響き渡りました。結果は、  
1位 国立2年 小池菜々子さん

発行者 岩瀬日本大学  
高等学校

新聞部

築 真優子  
佐藤 真希  
相澤 優花  
谷田部 華蓮  
飯岡 更紗  
橋詰 美香  
岡野 未歩

- 2位 国立2年 長岡依鈴さん
- 3位 国立2年 赤澤 峻さん
- 4位 国立2年 亀田杏純さん
- 5位 国立1年 大吉優翔さん
- 6位 国立1年 相野谷叶乃さん

昨年引き続き、小池菜々子さんが優勝しました。優勝した小池さんに気持ちのうかがいました。「まさか、2年連続で1位になれると思わなかった。でも、この日のために毎日頑張ってきたので、とても嬉しい。努力が報われた」と、ほっとした様子でした。今回は出場者全員の完成度が高く、個性に溢れ、心に響くスピーチでした。一人ひとりのスピーチからは練習の成果がよく伝わりました。また、このコンテストは出場する生徒だけ

でなく、応援に来た生徒も英語への関心がより高まります。会場は緊張感で張り詰めた雰囲気でしたが、1年と2年が共に励まし合う光景も見られました。優勝した小池さんは、今年開催される日本大学付属高校英語スピーチコンテストへの出場権を獲得しました。放課後の勉強時間を利用して、毎日スピーチの練習に自主的に取り組みました。また、得意の英語を活かした原稿を作成できたことも観客の心を惹きつけた要因の一つでした。小池さんには岩



2年連続優勝を果たした小池さん

日の代表として、今までの努力を生かし、悔いのないように頑張ってきてほしいです。(佐藤)

### 編集後記

私は、将来の夢に少しでも近づくためにスピーチコンテストに出場しました。このコンテストを通して私自身が成長できたことが二つあります。一つは、人前で話すことの恐怖心から抜け出すことができました。私は人前で何か

をすることが苦手なので、今回のスピーチコンテストも出場するかどうか迷いました。しかし、勇気を振り絞って出場を決心し、本番は思い切って堂々と発表することができました。もう一つは、英語の楽しさを改めて知ることができたことです。私は初めて人前で英語を話したり、ジェスチャーをつけてスピーチをしました。練習をしていくうちに、すらすら英語を話せるようになっていく自分にとっても感動して、より一層英語が好きになっていきました。今回のスピーチコンテストの経験を活かして、これからも有意義な学校生活にしていきたいです。(相澤)



スピーチをする赤澤さん